

本・図書館を題材にした本を読んでみませんか



「図書館ホスピタル」
三萩 せんや／著

元気があれば何でもできる、と信じていた22歳の悦子は、大学を卒業し、無職のまま新年度を迎えた。アルバイトの合否連絡を待っていると、おばさんから電話で図書館の仕事を紹介される。そこは、不思議な噂の立つ図書館で…。

著者の三萩せんやさんは、1985年宮城県生まれ。東京農業大学卒業。「Shall we ダンス部？」でスニーカー大賞特別賞、「裏道通り三番地、幻想まほろば屋書店」でダ・ヴィンチ「本の物語」大賞を受賞。



「本と鍵の季節」
米澤 穂信／著

高校2年の図書委員、次郎と詩門は、先輩から亡くなった祖父が遺した金庫の鍵の番号を探り当ててほしいと言われ…。図書館に持ち込まれる謎に、ふたりの男子高校生が挑む。全6編を収録。「小説すばる」掲載に加筆し単行本化。

著者の米澤穂信さんは、1978年岐阜県生まれ。「氷菓」で角川学園小説大賞（ヤングミステリー&ホラー部門）奨励賞、「折れた竜骨」で日本推理作家協会賞（長編及び連作短編集部門）、「満願」で山本周五郎賞受賞。



「舟を編む」
三浦 しをん／著

辞書編集部に異動した馬締は「大渡海」の編纂を始める。個性的すぎる仲間たち、問題山積みの編集部、ままならぬ恋…。

愛すべき変人たちが恋に仕事に右往左往。「大渡海」は編み上がるのか？「CLASSY.」連載を書籍化。

著者の三浦しをんさんは、1976年東京都生まれ。2000年「格闘する者に〇」でデビュー。06年「まほろ駅前多田便利軒」で直木賞受賞。ほかの著書に「風が強く吹いている」など。

4月の催しもの

とき		催しもの
毎週月曜日	午前11時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
毎週木曜日	午前10時～ 午後0時30分	あかちゃんクラブ ラッコルーム
6・20・27日 (土)	午前11時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
13日(土)	午後2時～	
7日(日)	午前11時～ 午後2時～	子どもビデオ劇場
21日(日)	午前11時～ 午後2時～	絵本とあそぼう～タペストリーシアター・大型絵本・紙芝居・かんたん工作など～
27日(土)	午後3時～	世界のお話ひろば
28日(日)	午前11時～ 午後3時～	子ども工作教室「戦国武将の“カブト”をつくろう！」

◆展示会
「めずらしい絵本展」4/13(土)～5/5(日)
「図書館所蔵の複製絵画展」4/6(土)～4/21(日)
「どんぐり作品展「こどもの日を楽しもう」」4/27(土)～5/19(日)

その他の本

- ◆「稀代の本屋 蔦屋重三郎」 増田 晶文／著
- ◆「ピブリア古書堂の事件手帖1 菜子さんと奇妙な客人たち」 三上 延／著
- ◆「図書館は逃走中」 デイヴィッド・ホワイトハウス／著 堀川 志野舞／訳
- ◆「書架の探偵」 ジーン・ウルフ／著 酒井 昭伸／訳
- ◆「翼を持つ少女」 山本 弘／著
- ◆「図書館大戦争」 ミハイル・エリザーロフ／著 北川 和美／訳
- ◆「図書館島」 ソフィア・サマター／著 市田 泉／訳

俳句

「東風」

ふそう俳句会

東風を背におされて歩く豆リュック
花の夜の古町通る車山の列
うぐひすの啼き声尋ね里の山

市川 信子
伊藤 元
一色 無音

川柳

じいちゃんのお膝が孫の指定席
あの人の笑顔に今日も助けられ
コーヒーはブラックですアンパンで

前本たかし
山田津多恵
小室美美子

扶桑川柳クラブ

短歌

「平成の終」

ふそう短歌会

幾世経し桜並木は平成の
終かざれるや果と見ており
五条川日課の散歩うれしきは
桜待つところ咲き初むるころ
新たなる御代待つ心に花咲くや
さ緑美しき御衣黄桜

後藤 一枝
中山 幸代
鈴木 淑子

詩吟

「春夜の桜」

藤井竹外

落花 江水 春を流さんと欲す
皎々 空中 孤月の輪
此の如き 春江花月の夜
何ぞ堪えんや 酒醒め離人に対するを

「意」 淀川の桜が散って流れ去るを見れば、転た惜春の情禁じ得ず。おぼろの春の満月を眺め、残りの桜を愛でこのよき春の宵を過ごしたが、やがて人も絶え酒も醒め、言い知れぬ惜春の情にかられた。

正風流二代目家元 山内 正風